【令和７年度西会津町こゆりこども園運営ビジョン】

運営理念：子どもたちが今現在を心地よく生き生きと過ごし、望ましい未来を作り出す力とされる意欲、協調性粘り強さ、計画性、自制心、創造力やコミュニケーション能力などの基礎を育む。

こゆりこども園の目指す子どもたちの姿（幼児教育・保育目標）

- 丈夫な身体元気な子
- 明るく思いやりのある子
- 自分で考え進んで行動する子

運営方針： 年齢と発達段階に応じた保育（養護と教育）に、次のとおり保護者、地域、学校と連携を図り取り組む。

遊びや生活すべて（環境）を通した学び

0歳（乳児期）

保育の目標

- **身体的発達**：健やかに伸び伸びと育つ。
- **社会的発達**：身近な人と気持ちが通じ合う。
- **精神的発達**：身近なものと関わり感性が育つ。

1歳以上3歳未満（幼児期）

保育・幼児教育で育みたい能力・資質（「３本柱」と呼ばれています。）

- **知識および技能の基礎**：豊かな体験を通して、感じたり気付いたり、分かったり、できるようになったりすること
- **思考力・判断力・表現力等の基礎**：気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする力
- **学びに向かう力・人間性等**：心情・意欲・態度など心が成長していく中で、向上心を持って、よりよい生活ができるように頑張ろうとする姿勢や力

３本柱を育む方法（「５領域」と呼ばれています。）

- **健　康**：心身の健康を育み、自分で健康かつ安全な生活ができる力を養う。
- **人間関係**：人と支え合って生きるために、自立心や人と関わる力を養う。
- **環　境**：周りの環境に興味を持って生活していく力を養う。
- **言　葉**：相手の話を聞く姿勢と自分の思いなどを言葉で表現する力を養う。
- **表　現**：感じたことなどを自分なりに表現することにより、豊かな創造力を養う。

3歳以上（幼児期）

望ましい姿の目安（「幼児期の終わりまでに育ってほしい１０の姿」と呼ばれています。）

- **健康な心と体**：自分の心と体を大切にする気持ちで行動できる。
- **自立心**：自分でするべきことを自覚し行動できる。
- **協同性**：相手の思いや気持ちを察して行動できる。
- **道徳性・規範意識の芽生え**：してよいこと悪いことを区別し行動できる。
- **社会生活との関わり**：周りの人達に親しみを持って接することができる。
- **思考力の芽生え**：様々なものについて、考えたり、気づいたり、使ったりできる。
- **自然との関わり・生命尊重**：自然や命の不思議、尊さに気づき、大切にできる。
- **数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚**：必要感を持って、使ったりすることができる。
- **言葉による伝え合い**：言葉により、身近な人と心を通わせることができる。
- **豊かな感性と表現**：感動したことなどイメージを膨らませ、楽しく表現できる。

連携

保護者

【主な内容】
- 子どもに関する情報を園と共有する。
- 会話とスキンシップを大切にする。
- 読み聞かせをする。
- 生活リズムを整える。
- ほめる、認める、励ますことを大切にする。
- 成功体験の積み重ねを大切にする。
- 感謝の気持ちを伝え合う。
- 家庭（社会）のルールを守れるようにする。
- 命の尊さについて話し合う。
- 過保護、過干渉は控える。
- 保護者会活動に協力する。
- 地域活動や行事に子どもと参加する。

連携

地域住民

【主な内容】
- あいさつ等の声がけをする。
- 読み聞かせ等のボランティア活動をする。
- 地域活動や行事への参加を呼びかける。
- 地域全体で子どもを見守る意識を醸成する。

一貫性・連続性のある教育

連　携

【主な内容】
- 子どもに関する情報の共有（１０の姿の活用）
- 子ども同士の交流（学校見学や共同活動等）
- 保育士、教員の交流（仕事や役割の相互理解）

小学校（児童期）

教科を中心とした学び

学校教育で育みたい能力・資質（「３本柱」と呼ばれています。）

- **知識および技能**：理解し、できるようになること
- **思考力・判断力・表現力等**：理解していること、できるようになったことを使い、課題を解決する力
- **学びに向かう力・人間性等**：主体的な学習や社会との関わりにより、よりよい人生を送ろうとする姿勢や力

連携